

まちづくりの目標	1	市民が元気に活動するまち		
政策	1	市民が活躍するまちにします		
施策	3	市民と行政の情報共有ができるまちにします	担当部(統括部)	市長公室

【実現している姿】

目標	市民や事業者が、市政や暮らしに必要な情報を入手できています。	
到達度	前期終了年度(平成27年度末)	後期終了年度(平成32年度末)
目標	市民が市の情報提供に満足しています。	
到達度	前期終了年度(平成27年度末)	後期終了年度(平成32年度末)
目標	要望・苦情に対して解決できた割合が増加しています。	
到達度	前期終了年度(平成27年度末)	後期終了年度(平成32年度末)

実現している姿を確認する指標

		平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成32年度
市ホームページの月平均アクセス数(ページ)	目標	—	—	—	370,000	380,000	380,000	390,000	400,000	400,000	400,000
	実績	209,657	270,931	368,858	364,637	369,972					
市民意識調査で「市の情報提供に満足」と回答した割合	目標	平成17年度	平成20年度	調査実施なし	調査実施なし	調査実施なし	調査実施なし	調査実施なし	調査実施なし	調査実施なし	60.0%
	実績	38.4%	33.8%								
公開している会議等の割合	目標	—	—	—	76.0%	77.0%	78.0%	79.0%	80.0%	—	90.0%
	実績	73.7%	74.4%	74.4%	78.6%	73.8%					
「市民の声」に対して解決できた割合	目標	—	—	—	—	32%	33%	34%	35%	35%	40.0%
	実績	36.3%	26.4%	28.7%	32.4%	48.6%					

【施策の展開】◎は重点的な取組み

◎市民ニーズの的確な把握と公聴機能の充実							平成26年度事業費計 4,687千円
直接市民の声を聴くとともに、様々な媒体を利用して多種多様な市民ニーズを把握し、市政に生かします。また、市民の要望・苦情、相談ごとに適切に対応します。							
平成26年度事業	◇市民活動支援事業2,008千円(市民活動支援課) ◇市民相談事業2,679千円・◇市政モニター事務事業10千円(自治振興課)						
		第4期実施計画期間				後期終了年度	
	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成32年度	
計画	各種計画策定にかかるアンケート、パブリックコメントを実施	各種計画策定にかかるアンケート、パブリックコメントを実施	各種計画策定にかかるアンケート、パブリックコメントを実施	各種計画策定にかかるアンケート、パブリックコメントを実施	各種計画策定にかかるアンケート、パブリックコメントを実施	各種計画策定にかかるアンケート、パブリックコメントを実施	
取組実績	「緑の基本計画(改定)」、「第2次健康せつつ21」の策定過程で、市民アンケート調査を実施した。また、「協働と市民公益活動支援の指針」、「住宅マスタープラン」、「特定健康診査実施計画次期計画」、「指定地域密着型サービス等に係る基準を定める条例(骨子)」の各(案)に対する市民からのパブリックコメントを実施した。						
成果	各種アンケート調査により計画を策定する上での背景や現状の分析を行うとともに、パブリックコメントにより、市民の意見やニーズを計画等に反映することができた。						
次年度課題	分野別計画の策定にあたっては、パブリックコメントの手法を取り入れるよう、推進していく必要がある。						

	第4期実施計画期間						後期終了年度
	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成32年度	
計画	協働と市民公益活動支援の指針・ガイドラインの策定	協働と市民公益活動支援の指針・ガイドラインに基づき、全庁において情報共有方策を展開	協働と市民公益活動支援の指針・ガイドラインに基づき、全庁において情報共有方策を展開	協働と市民公益活動支援の指針・ガイドラインに基づき、全庁において情報共有方策を展開	協働と市民公益活動支援の指針・ガイドラインに基づき、全庁において情報共有方策を展開	協働と市民公益活動支援の指針・ガイドラインに基づき、全庁において情報共有方策を展開	協働と市民公益活動支援の指針・ガイドラインに基づき、全庁において情報共有方策を展開
取組実績	政策推進会議において、協働と市民公益活動支援の指針を審議した。また、市民公益活動支援のガイドライン策定に向け、市民公益活動推進委員会を立ち上げ、計6回開催した。						
成果	協働と市民公益活動支援の指針を策定した。また市民公益活動推進委員会において意見集約を行い、市民公益活動支援のガイドライン策定に向けた取りまとめを行った。						
次年度課題	市民公益活動支援のガイドラインを策定する。						
計画	—	—	総合計画進捗に対する市民意識調査の内容検討	市民意識調査の実施及び前期総合計画の評価と後期総合計画の策定	—	—	市民意識調査結果に基づき、後期総合計画の評価と第5次総合計画の策定
取組実績							
成果							
次年度課題							
計画	市民ニーズに対応した各種相談業務実施内容の研究	市民ニーズに対応した各種相談業務実施内容の検討	市民ニーズに対応した各種相談業務実施内容の再構築	市民ニーズに対応した各種相談業務の実施	市民ニーズに対応した各種相談業務の実施	市民ニーズに対応した各種相談業務の実施	市民ニーズに対応した各種相談業務の実施
取組実績	市民法律相談・509件、交通事故相談・10件、登記相談・31件、多言語相談・3件の計553件の相談を実施。						
成果	各専門員が応え、必要な情報などを提供することにより、市民の様々な悩み事などを解消することができた。						
次年度課題	外国語相談件数が少なく、状況調査し実施頻度・選択言語等の検討をする。						
計画	各種相談窓口の情報提供の充実	各種相談窓口の情報提供の充実	各種相談窓口の情報提供の充実	各種相談窓口の情報提供の充実	各種相談窓口の情報提供の充実	各種相談窓口の情報提供の充実	各種相談窓口の情報提供の充実
取組実績	リーフレット「市民相談のご案内」を、8月3日に改訂、各公民館等の公共施設に設置。						
成果	最新の相談窓口情報を提供することができた。						
次年度課題	相談窓口実施の周知方法の研究。						
計画	幅広い年代層の参加による市政モニターが政策等への提言について検討できるように会議体制の研究	幅広い年代層の参加による市政モニターが政策等への提言について検討できるように会議体制の研究	幅広い年代層が参加できる体制の試行	幅広い年代層の市政モニターによる政策等への提言の実施	幅広い年代層の市政モニターによる政策等への提言の実施	幅広い年代層の市政モニターによる政策等への提言の実施	幅広い年代層の市政モニターによる政策等への提言の実施
取組実績	市政モニター17名で年6回の会議を開催し、市民目線での政策等の検討。						
成果	「摂津市自転車安全利用倫理条例」及び「中学校給食」に対する提言書を提出。						
次年度課題	市政モニター制度の周知						
計画	他都市等の公聴活動について研究	公聴活動の見直し	新たな公聴活動の試行	新たな公聴活動の評価	新たな公聴活動の評価	新たな公聴活動の評価	多様な公聴活動の実施
取組実績	近隣他市の公聴活動について、調査研究を行った。						
成果	本市の公聴活動のあり方を検討するための基礎資料を収集することができた。						
次年度課題	調査研究を継続して行う。						

◎広報活動の充実						平成26年度事業費計 21,910千円
広報紙、インターネットのほか、多様な広報媒体を活用し、市政情報を分かりやすく積極的に提供・発信します。						
平成26年度事業	◇広報事務事業16,900千円・◇ホームページ事業5,010千円(秘書課)					
	平成24年度	平成25年度	平成26年度	第4期実施計画期間 平成27年度 平成28年度		後期終了年度 平成32年度
計画	新たな情報伝達方法の研究	新たな情報伝達方法としてSNSの研究、検討	新たな情報伝達方法としてSNSの研究、検討	情報発信の評価、改善	情報発信の評価、改善	情報発信の評価、改善
取組実績	広報紙の配布方法及び掲示板の利用方法について、改善点の検討を行った。					
成果	配布方法及び有効利用の方法について、課題の整理、改善へ向けての整理ができた。					
次年度課題	関係部局及び関係団体と協議を行う必要がある。					
計画	ホームページ活用のための職員研修の実施	ホームページ活用のための職員研修の実施	ホームページ活用のための職員研修の実施	各課からの情報発信の評価、改善	各課からの情報発信の評価、改善	各課からの情報発信の評価、改善
取組実績	各職員に対し、ホームページ作成の操作方法について指導を行った。					
成果	各職員のホームページ作成・操作能力の向上を図ることができた。					
次年度課題	知識等の習得及び情報発信の重要性を意識づける取り組みを行っていく必要がある。					
計画	広報紙面充実のための研究、検討、改善	広報紙面充実のための研究、検討、改善	広報紙面充実のための研究、検討、改善	広報紙の評価、改善	広報紙の評価、改善	広報紙の評価、改善
取組実績	写真や絵図を多用するなど、紙面の工夫を行った。					
成果	紙面の読みやすさが向上し、市民の市政への理解度を高めることができた。					
次年度課題	紙面の充実を図るため、紙面構成や記事内容の研究が必要である。					
計画	ホームページ充実のための研究、検討、改善	ホームページ充実のため、レイアウトやリニューアルの研究、検討	ホームページ充実のため、レイアウトやリニューアルの研究、検討	ホームページ全体の評価、改善	ホームページ全体の評価、改善	ホームページ全体の評価、改善
取組実績	閲覧者を見たいページに誘導するためのホームページ構成について研究を行った。					
成果	現行システムのホームページ構成の課題整理を一定行うことができた。					
次年度課題	見やすい、分かりやすいホームページ画面の研究、新たな情報発信を含む研究が必要である。					

◎広報・公聴に対する職員の意識改革と体制づくり						平成26年度事業費計 18,908千円
すべての職員が情報提供、説明責任の重要性を認識するよう、職員の意識改革と体制づくりに取り組みます。						
平成26年度事業	◇市民活動支援事業2,008千円(市民活動支援課) ◇広報事務事業16,900千円(秘書課)					
			第4期実施計画期間			後期終了年度
	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成32年度
計画	協働と市民公益活動支援の指針・ガイドラインの策定	協働と市民公益活動支援の指針・ガイドラインに基づき、全庁において情報共有方策を展開	協働と市民公益活動支援の指針・ガイドラインに基づき、全庁において情報共有方策を展開	協働と市民公益活動支援の指針・ガイドラインに基づき、全庁において情報共有方策を展開	協働と市民公益活動支援の指針・ガイドラインに基づき、全庁において情報共有方策を展開	協働と市民公益活動支援の指針・ガイドラインに基づき、全庁において情報共有方策を展開
取組実績	政策推進会議において、協働と市民公益活動支援の指針を審議した。また、市民公益活動支援のガイドライン策定に向け、市民公益活動推進委員会を立ち上げ、計6回開催した。					
成果	協働と市民公益活動支援の指針を策定した。また市民公益活動推進委員会において意見集約を行い、市民公益活動支援のガイドライン策定に向けた取りまとめを行った。					
次年度課題	市民公益活動支援のガイドラインを策定する。					
計画	情報発信についての職員研修の検討	情報発信についての職員研修の実施	情報発信についての職員研修の実施	職員の情報発信状況について評価、改善	職員の情報発信状況について評価、改善	職員の情報発信状況について評価、改善
取組実績	課長代理級・係長級職員を対象に、「協働推進(情報発信)研修」を実施した。					
成果	市民や事業者等と共に「協働のまちづくり」を推進していくうえで必要となる情報発信について、各課で認識を共有してもらえた。					
次年度課題	今後も情報発信に対する意識を継続的に持ってもらう、発信対象や事案ごとに最適な発信方法を使い分けてもらえる等の実践に繋げていけるよう検討する。					

○情報公開制度の適正な運用と行政手続きの透明化						平成26年度事業費計 259千円
情報公開制度を適正に運用するとともに、行政手続きを適切に実施し、市政の透明性の向上と公正の確保を図ります。また、個人情報の保護に配慮しつつ、インターネットや市役所の情報コーナーなどを活用して市民が必要とする情報を積極的に提供します。						
平成26年度事業	◇情報公開事務事業259千円(総務課)					
			第4期実施計画期間			後期終了年度
	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成32年度
計画	市情報公開条例第5条の公開請求権者の範囲について法、他市条例を調査研究	市情報公開条例第5条の公開請求権者の範囲について、実施機関との調整及び市の方針決定	他市条例の調査研究及び条例運用の研究	他市条例の研究及び条例運用の研究		
取組実績	北摂ブロック情報公開・個人情報保護担当者会議(1回)へ出席した。					
成果	北摂各市での事例などについて、情報交換を行うことができた。					
次年度課題	—					
計画	情報コーナーへの冊子等の情報提供を年度当初に各課に促進	情報コーナーへの冊子等の情報提供を年度当初に各課に働きかけ利用促進	情報コーナーの冊子等の情報の目録を作成し、市のホームページから市民が閲覧できるようにし、利用促進を図る。	情報コーナーの冊子等の情報の目録を作成し、市のホームページから市民が閲覧できるようにし、利用促進を図る。	情報コーナーの冊子等の情報の目録を作成し、市のホームページから市民が閲覧できるようにし、利用促進を図る。	情報コーナーへの冊子等の情報提供を年度当初に各課に働きかけ利用促進
取組実績	各課に情報コーナーへの冊子等の設置を依頼し、必要な情報提供に努めた。また、冊子等の目録を更新し、検索性を高めた。					
成果	市民へ提供する情報の充実が図れた。					
次年度課題	—					

【摂津市の特色や魅力のある取組みとして進めていくこと】

公聴活動の充実		平成26年度事業費計				
		2,018千円				
市民が行政を身近に感じられる規模のまちとして、相談や提案がしやすい環境にある利点を生かし、市民の意見などを把握するよう公聴活動の充実に取り組めます。						
平成26年度事業	◇市民活動支援事業2,008千円(市民活動支援課) ◇市政モニター事業10千円(自治振興課)					
	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	後期終了年度 平成32年度
計画	協働と市民公益活動支援の指針・ガイドラインの策定	協働と市民公益活動支援の指針・ガイドラインに基づき、全庁において情報共有方策を展開	協働と市民公益活動支援の指針・ガイドラインに基づき、全庁において情報共有方策を展開	協働と市民公益活動支援の指針・ガイドラインに基づき、全庁において情報共有方策を展開	協働と市民公益活動支援の指針・ガイドラインに基づき、全庁において情報共有方策を展開	協働と市民公益活動支援の指針・ガイドラインに基づき、全庁において情報共有方策を展開
取組実績	政策推進会議において、協働と市民公益活動支援の指針を審議した。また、市民公益活動支援のガイドライン策定に向け、市民公益活動推進委員会を立ち上げ、計6回開催した。					
成果	協働と市民公益活動支援の指針を策定した。また市民公益活動推進委員会において意見集約を行い、市民公益活動支援のガイドライン策定に向けた取りまとめを行った。					
次年度課題	市民公益活動支援のガイドラインを策定する。					
計画	幅広い年代層の参加による市政モニターが政策等への提言について検討できるよう会議体制の研究	幅広い年代層の参加による市政モニターが政策等への提言について検討できるよう会議体制の研究	幅広い年代層が参加できる体制の試行	幅広い年代層の市政モニターによる政策等への提言の実施	幅広い年代層の市政モニターによる政策等への提言の実施	幅広い年代層の市政モニターによる政策等への提言の実施
取組実績	市政モニター17名で年6回の会議を開催し、市民目線での政策等の検討。					
成果	「摂津市自転車安全利用倫理条例」及び「中学校給食」に対する提言書を提出。					
次年度課題	市政モニター制度の周知					
計画	他都市等の公聴活動について研究	公聴活動の見直し	新たな公聴活動の試行	新たな公聴活動の評価	新たな公聴活動の評価	多様な公聴活動の実施
取組実績	近隣他市の公聴活動について、調査研究を行った。					
成果	本市の公聴活動のあり方を検討するための基礎資料を収集することができた。					
次年度課題	調査研究を継続して行う。					